

2026年6月3日
株式会社日本政策金融公庫

生成A I の活用に前向きな企業が約3割

生成A I の活用にに関するアンケート調査結果
(生活衛生関係営業の景気動向等調査・特別調査結果 2026年1～3月期)

<生成A I の活用状況> (3ページ)

○ 生成A I の活用状況を尋ねたところ、28.6%の企業が生成A I の活用に前向きと回答した。

<生成A I を活用している業務> (4ページ)

○ 生成A I を活用する業務は、「情報収集」及び「文章の作成・要約」が66.9%と最も多く、次いで「アイデア出し」(57.5%)、「デザイン・画像の生成・編集」(51.1%)の順となった。

<生成A I を活用する目的> (5ページ)

○ 生成A I を活用する目的は、「業務効率化」が74.6%と最も多く、次いで「チラシ・SNS等の広報・集客」(59.7%)、「新商品・新サービスの開発」(39.4%)の順となった。

<生成A I の活用の課題> (6ページ)

○ 生成A I を活用する際の課題は、「活用するノウハウが不足している」と回答した企業が56.4%と最も多く、次いで「生成された情報の正確性に不安がある」(41.2%)、「活用できる人材が不足している」(36.1%)の順となった。

<生成A I を活用した効果> (8ページ)

○ 生成A I を活用している企業に生成A I を活用した効果を尋ねたところ、「効果があった」と回答した企業は、73.5%にのぼった。

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 国民生活事業本部 生活衛生融資部 生活衛生情報支援グループ TEL03-3270-1653 (担当：和知、中谷)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

【調査の実施要領】

調査時点	2026年3月上旬			
調査方法	訪問調査			
調査対象	生活衛生関係営業 3,290企業			
有効回答企業数	3,134企業（回答率 95.3%）			
（業種内訳）	飲食業	1,435 企業	映画館	54 企業
	食肉・食鳥肉販売業	154 企業	ホテル・旅館業	186 企業
	氷雪販売業	56 企業	公衆浴場業	110 企業
	理容業	420 企業	クリーニング業	265 企業
	美容業	454 企業		

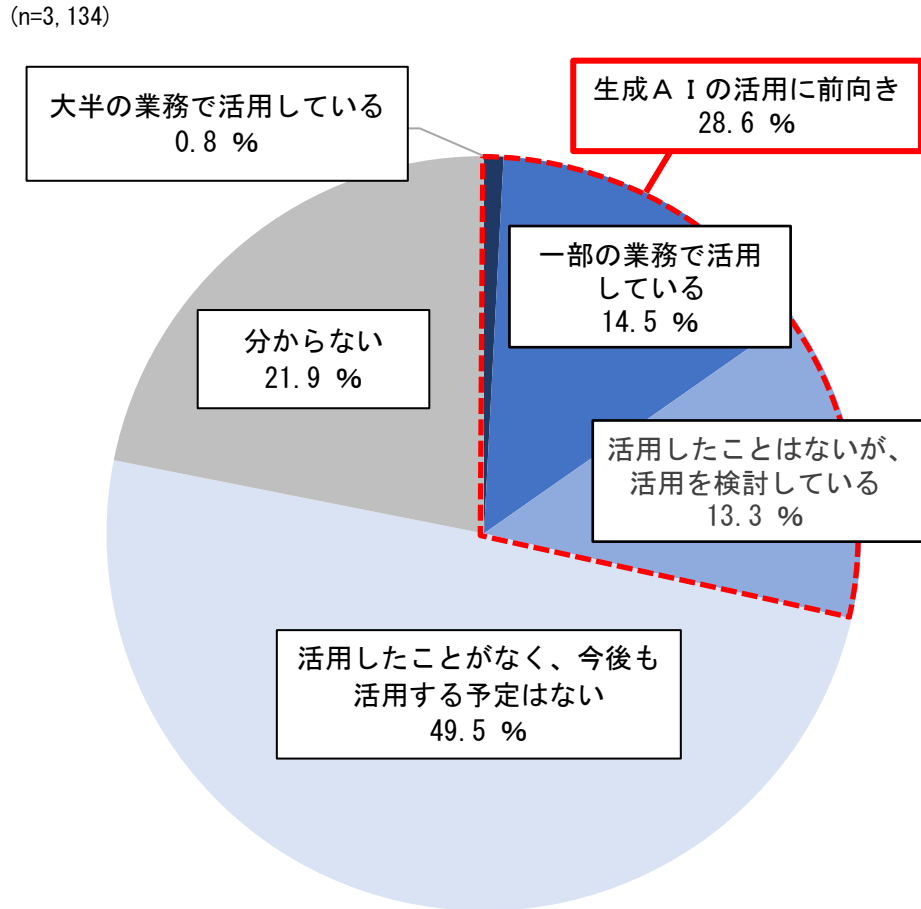
【本調査における留意事項】

- 比率の算出にあたっては、無回答を除いたものを母数としている。

1. 生成AIの活用状況

■ 生成AIの活用状況を尋ねたところ、28.6%の企業が生成AIの活用に前向き（「大半の業務で活用している」「一部の業務で活用している」「活用したことはないが、活用を検討している」の合計）と回答した。一方で、「活用したことがなく、今後も活用する予定はない」と回答した企業は49.5%となった。

図表1 生成AIの活用状況



図表2 生成AIの活用状況（業種別）

	「活用し前向き」計					活用したことがなく、今後も活用する予定はない (%)	分からない (%)
	大半の業務で活用している (%)	一部の業務で活用している (%)	活用したことはないが、活用を検討している (%)	活用したことはないが、活用を検討している (%)	活用したことはないが、活用を検討している (%)		
全体 (n=3,134)	0.8	14.5	13.3	28.6	49.5	21.9	
飲食業 (n=1,435)	0.7	11.6	11.8	24.0	51.1	24.9	
食肉・食鳥肉販売業 (n=154)	1.3	18.2	16.9	36.4	50.0	13.6	
氷雪販売業 (n=56)	1.8	8.9	12.5	23.2	62.5	14.3	
理容業 (n=420)	0.7	11.2	15.0	26.9	53.3	19.8	
美容業 (n=454)	1.1	17.0	13.2	31.3	49.3	19.4	
映画館 (n=54)	0.0	29.6	18.5	48.1	27.8	24.1	
ホテル・旅館業 (n=186)	1.1	33.9	19.9	54.8	26.3	18.8	
公衆浴場業 (n=110)	0.9	14.5	12.7	28.2	54.5	17.3	
クリーニング業 (n=265)	0.8	13.2	12.1	26.0	50.6	23.4	

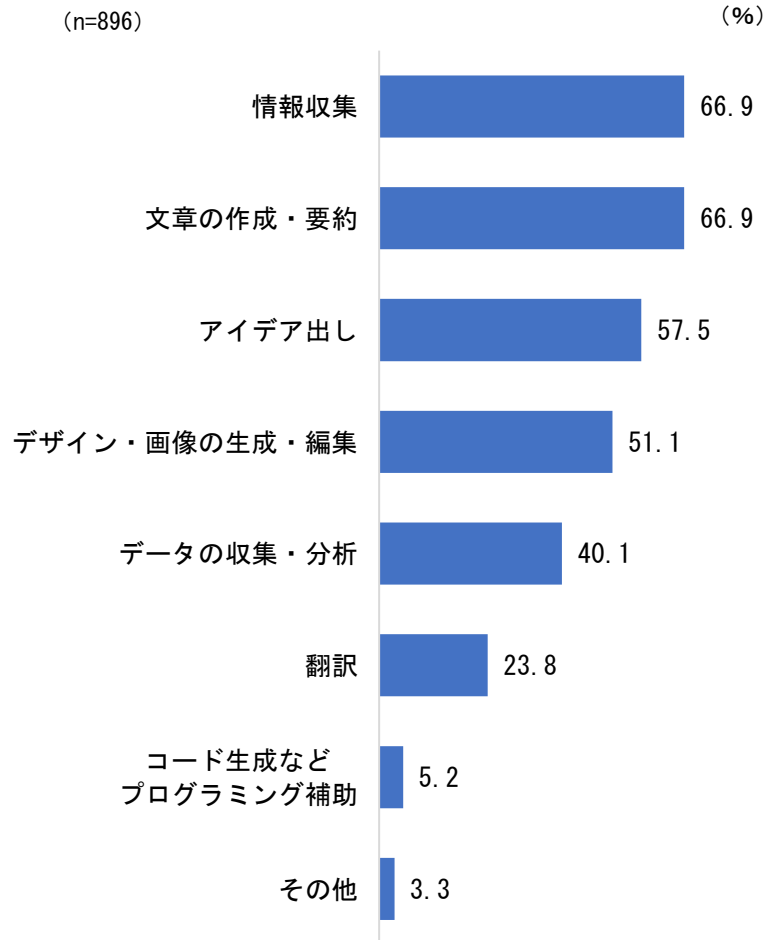
※ 全体より5ポイント以上割合が高い項目を網掛（青色）で表示（以下同じ）

2. 生成AIを活用している業務

- 生成AIを活用している業務は、「情報収集」及び「文章の作成・要約」が66.9%と最も多く、次いで「アイデア出し」(57.5%)、「デザイン・画像の生成・編集」(51.1%)の順となった。

(※) 生成AIを「大半の業務で活用している」「一部の業務で活用している」「活用したことはないが、活用を検討している」と回答した企業に尋ねたもの

図表3 生成AIを活用している業務（複数回答）



図表4 生成AIを活用している業務（業種別・複数回答）

	情報収集	文章の作成・要約	アイデア出し	デザイン・画像の生成・編集	データの収集・分析	翻訳	コード生成など プログラミング補助	その他
全体 (n=896)	66.9	66.9	57.5	51.1	40.1	23.8	5.2	3.3
飲食業 (n=344)	65.7	62.5	60.5	56.1	40.7	24.4	4.9	3.2
食肉・食鳥肉販売業 (n=56)	71.4	75.0	44.6	39.3	35.7	19.6	3.6	3.6
氷雪販売業 (n=13)	61.5	61.5	53.8	30.8	69.2	15.4	7.7	7.7
理容業 (n=113)	77.0	61.9	64.6	51.3	32.7	23.0	6.2	1.8
美容業 (n=142)	64.8	66.9	54.2	50.7	34.5	21.8	4.2	2.8
映画館 (n=26)	65.4	80.8	50.0	42.3	61.5	23.1	7.7	7.7
ホテル・旅館業 (n=102)	62.7	74.5	50.0	40.2	49.0	39.2	6.9	3.9
公衆浴場業 (n=31)	58.1	77.4	71.0	54.8	41.9	22.6	3.2	3.2
クリーニング業 (n=69)	68.1	69.6	56.5	58.0	36.2	8.7	5.8	4.3

※ サンプル数30未満の業種については参考値（塗りつぶし（灰色））として表示（以下同じ）

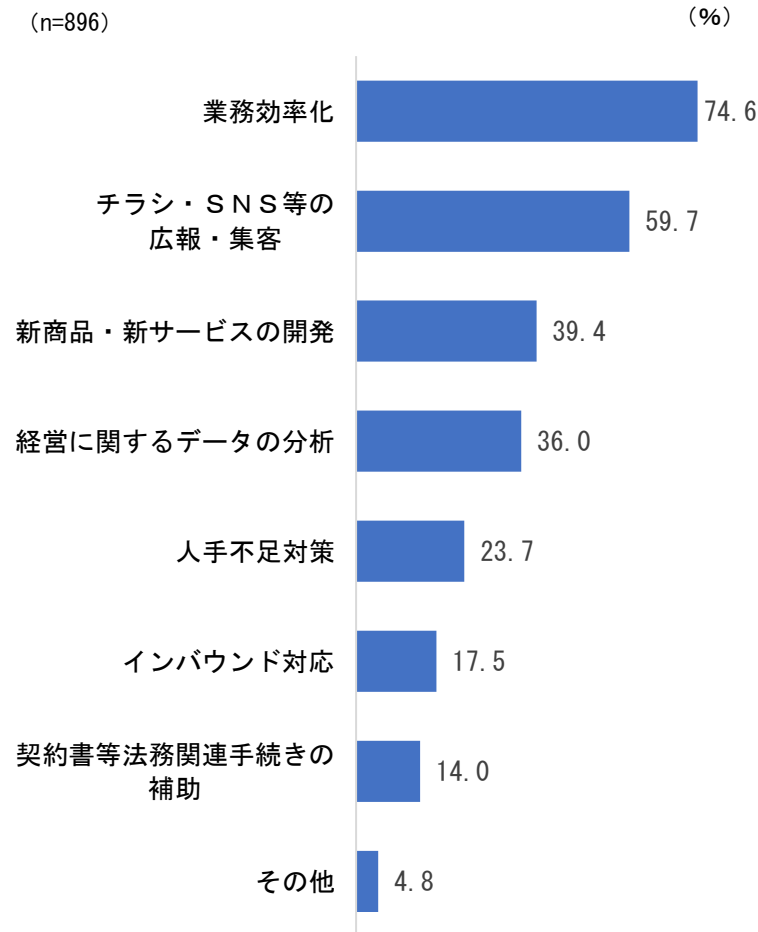
3. 生成AIを活用する目的

- 生成AIを活用する目的は、「業務効率化」が74.6%と最も多く、次いで「チラシ・SNS等の広報・集客」(59.7%)、「新商品・新サービスの開発」(39.4%)の順となった。

(※) 生成AIを「大半の業務で活用している」「一部の業務で活用している」「活用したことはないが、活用を検討している」と回答した企業に尋ねたもの

図表5 生成AIを活用する目的(複数回答)

図表6 生成AIを活用する目的(業種別・複数回答)



(%)

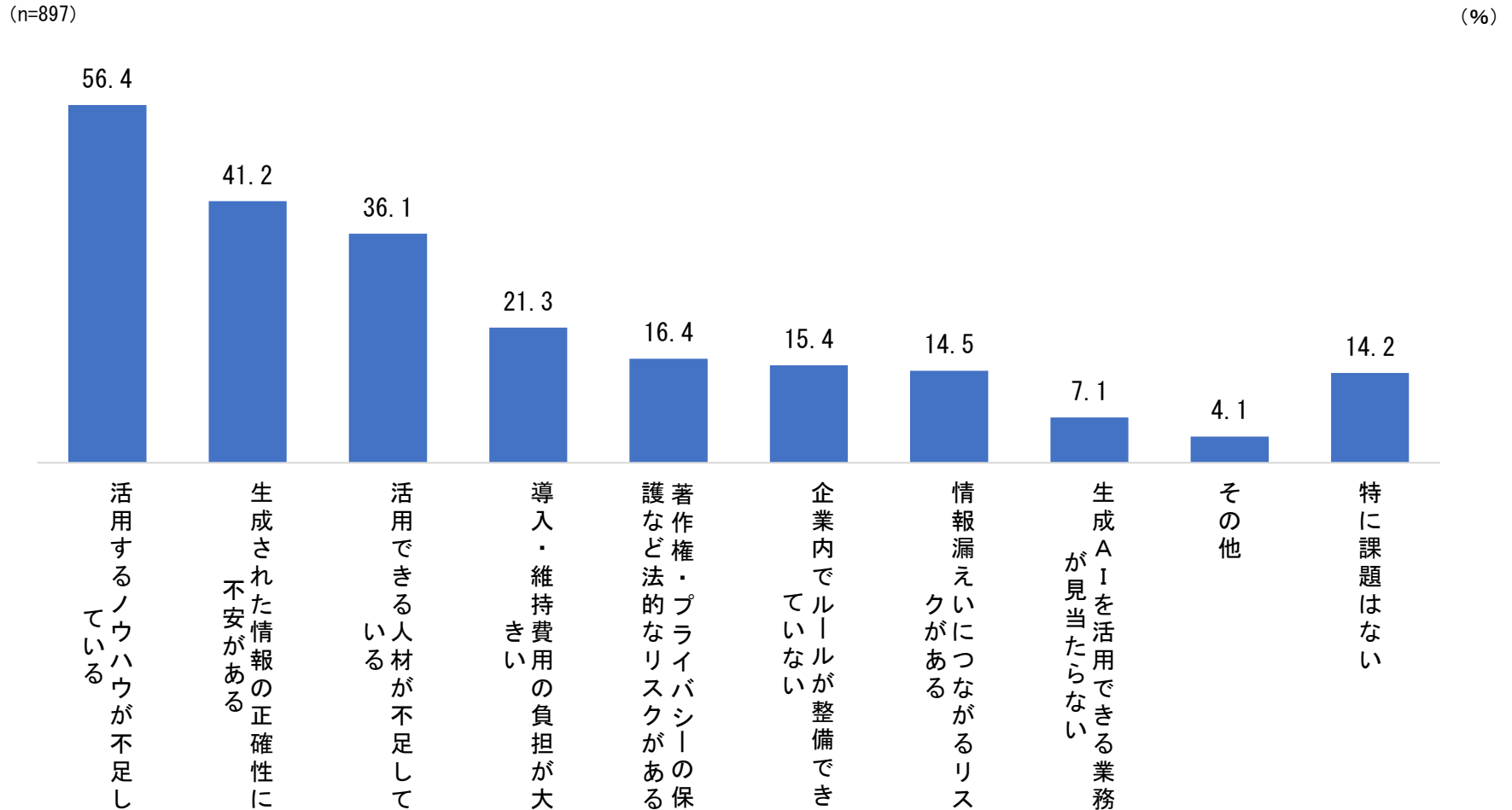
	業務効率化	チラシ・SNS等の広報・集客	新商品・新サービスの開発	経営に関するデータの分析	人手不足対策	インバウンド対応	契約書等法務関連手続きの補助	その他
全体 (n=896)	74.6	59.7	39.4	36.0	23.7	17.5	14.0	4.8
飲食業 (n=344)	72.1	62.5	45.9	33.4	26.2	21.5	12.8	3.8
食肉・食鳥肉販売業 (n=56)	92.9	42.9	33.9	33.9	32.1	5.4	25.0	1.8
氷雪販売業 (n=13)	84.6	53.8	46.2	38.5	38.5	7.7	7.7	0.0
理容業 (n=113)	61.1	66.4	38.9	35.4	10.6	18.6	7.1	5.3
美容業 (n=142)	67.6	62.0	32.4	35.2	15.5	7.7	12.0	9.9
映画館 (n=26)	100.0	50.0	38.5	34.6	46.2	0.0	11.5	7.7
ホテル・旅館業 (n=102)	91.2	44.1	32.4	48.0	34.3	38.2	14.7	2.9
公衆浴場業 (n=31)	58.1	61.3	48.4	29.0	16.1	12.9	29.0	3.2
クリーニング業 (n=69)	79.7	71.0	31.9	39.1	18.8	5.8	20.3	4.3

4-1. 生成AI活用の課題

- 生成AIを活用する際の課題は、「活用するノウハウが不足している」と回答した企業が56.4%と最も多く、次いで「生成された情報の正確性に不安がある」（41.2%）、「活用できる人材が不足している」（36.1%）の順となった。

(※) 生成AIを「大半の業務で活用している」「一部の業務で活用している」「活用したことはないが、活用を検討している」と回答した企業に尋ねたもの

図表7 生成AI活用の課題（複数回答）



4-2. 生成AI活用の課題(業種別)

図表8 生成AI活用の課題(業種別、複数回答)

(%)

	活用するノウハウが不足している	生成された情報の正確性に不安がある	活用できる人材が不足している	導入・維持費用の負担が大きい	著作権・プライバシーの保護など法的なリスクがある	企業内でルールが整備できていない	情報漏えいにつながるリスクがある	生成AIを活用できる業務が見当たらない	その他	特に課題はない
全体 (n=897)	56.4	41.2	36.1	21.3	16.4	15.4	14.5	7.1	4.1	14.2
飲食業 (n=345)	58.6	40.6	42.0	23.2	15.7	16.2	12.2	7.5	5.2	13.0
食肉・食鳥肉販売業 (n=56)	55.4	33.9	35.7	17.9	10.7	25.0	12.5	5.4	0.0	16.1
氷雪販売業 (n=13)	61.5	46.2	61.5	23.1	7.7	15.4	15.4	15.4	0.0	0.0
理容業 (n=113)	50.4	33.6	18.6	22.1	14.2	2.7	15.0	6.2	8.8	17.7
美容業 (n=142)	48.6	39.4	23.2	22.5	19.0	9.9	12.7	9.2	2.8	19.7
映画館 (n=26)	57.7	65.4	50.0	15.4	34.6	34.6	42.3	3.8	0.0	0.0
ホテル・旅館業 (n=102)	62.7	48.0	47.1	16.7	11.8	29.4	14.7	4.9	2.9	12.7
公衆浴場業 (n=31)	51.6	38.7	35.5	3.2	25.8	6.5	22.6	3.2	0.0	16.1
クリーニング業 (n=69)	63.8	47.8	36.2	27.5	20.3	11.6	15.9	8.7	2.9	10.1

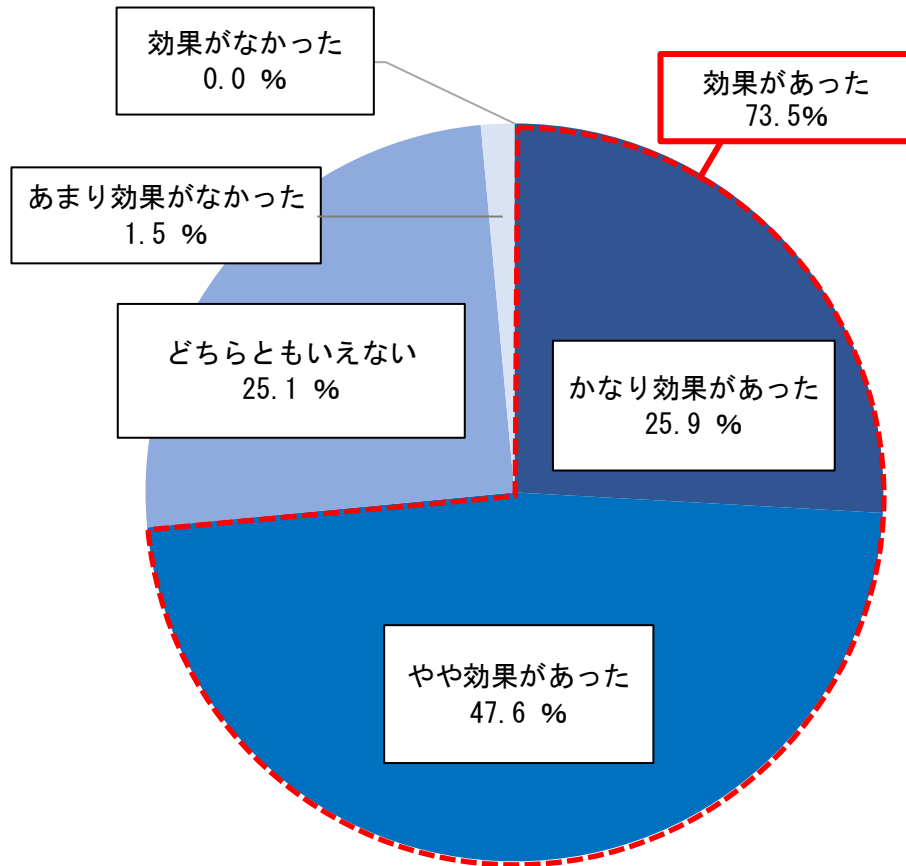
5. 生成AI活用の効果

- 生成AIを活用している企業（※）に生成AIを活用した効果を尋ねたところ、「効果があった」（「かなり効果があった」「やや効果があった」の合計）と回答した企業は、73.5%にのぼった。

（※）生成AIを「大半の業務で活用している」「一部の業務で活用している」と回答した企業に尋ねたもの

図表9 生成AI活用の効果

(n=479)



図表10 生成AI活用の効果（業種別）

(%)

	「効果があった」計		どちらともいえない	あまり効果がなかった	効果がなかった	
	かなり効果があった	やや効果があった				
全体 (n=479)	25.9	47.6	73.5	25.1	1.5	0.0
飲食業 (n=176)	24.4	43.8	68.2	30.1	1.7	0.0
食肉・食鳥肉販売業 (n=30)	33.3	60.0	93.3	6.7	0.0	0.0
冰雪販売業 (n=6)	50.0	33.3	83.3	16.7	0.0	0.0
理容業 (n=50)	22.0	50.0	72.0	28.0	0.0	0.0
美容業 (n=82)	20.7	47.6	68.3	29.3	2.4	0.0
映画館 (n=16)	31.3	56.3	87.5	12.5	0.0	0.0
ホテル・旅館業 (n=65)	26.2	55.4	81.5	16.9	1.5	0.0
公衆浴場業 (n=17)	58.8	17.6	76.5	23.5	0.0	0.0
クリーニング業 (n=37)	21.6	51.4	73.0	24.3	2.7	0.0